

# 中学歴史プリント（過去問類似）

## 鎌倉時代

名前

得点

/10

問1 鎌倉時代の第3代執権として、承久の乱のあとに日本初の武士独自の法典である「御成敗式目（貞永式目）」を制定し、武家政治の基礎を固めた人物は誰ですか。（2022年 熊本県公立入試 類似）

1. 北条泰時                      2. 北条時宗                      3. 北条政子                      4. 源頼朝

問2 12世紀末に鎌倉幕府が成立して以降、それまでの天皇や貴族に代わって、土地を基盤とする武士が政治の実権を握って行われた政治形態を何と呼びますか。（2017年 秋田県公立入試 類似）

1. 武家政治                      2. 律令政治                      3. 摂関政治                      4. 院政

問3 日本が鎌倉時代であった13世紀ごろの世界の情勢を説明した文として、正しいものはどれですか。（2015年 山口公立入試 類似）

1. チンギス・ハンがモンゴルの諸部隊を統一し、中央アジアを征服して広大なモンゴル帝国を築いた。  
2. 秦の始皇帝が初めて中国を統一し、中央集権的な国家体制を整えて万里の長城を修築した。  
3. コロンブスが大西洋を横断してカリブ海の島に到達し、ヨーロッパ人がアメリカ大陸へ進出するきっかけを作った。  
4. フランスで市民が蜂起して絶対王政を倒し、自由と平等を掲げる人権宣言が採択された。

問4 歴史の時代区分における「中世」という言葉の説明として、当時の政治的な特徴を踏まえたものとして最も適切なものはどれですか。（2016年 山形県公立入試 類似）

1. 武士が政治の表舞台に立ち、鎌倉幕府や室町幕府によって武家政治が行われた時代区分。  
2. 律令制度に基づき、天皇を中心とする中央集権的な国家体制が最も強固だった時代区分。  
3. 徳川氏による全国支配が確立し、鎖国などによって長期間の平和が維持された時代区分。  
4. 開国が行われ、四民平等や憲法の制定などによって国家の近代化が推し進められた時代区分。

問5 13世紀にモンゴル帝国（元）を訪れたベネチア出身の商人で、帰国後にアジア各地の見聞を『世界の記述（東方見聞録）』としてまとめ、ヨーロッパの人々に東洋への強い関心を持たせた人物は誰ですか。（2026年 茨城公立入試 類似）

1. マルコ・ポーロ                      2. コロンブス                      3. マゼラン                      4. ルター

問6 鎌倉時代において、将軍と御家人は土地のつながりを仲立ちとした主従関係で結ばれていました。将軍が御家人の領地を安堵したり、新たな土地を与えたりする「御恩」に対し、御家人が将軍に対して果たすべき義務を何と呼びますか。（2022年 福岡県公立入試 類似）

1. 奉公                      2. 寄進                      3. 守護                      4. 地頭

問7 13世紀、モンゴル帝国（元）による1度目の侵攻である「文永の役」を経て、鎌倉幕府が博多湾の沿岸に大規模に築かせた石造りの防壁を何と呼びますか。（2015年 佐賀公立入試 類似）

1. 元寇防塁（石築地）                      2. 台場                      3. 山城                      4. 環濠

問8 「祇園精舎の鐘の声、諸行無常の響きあり」という有名な一節で始まり、平氏一門の繁栄と滅亡を描いた軍記物語があります。この物語を、琵琶を弾きながら各地で語り歩き、広く民衆に伝えた人々の名称として正しいものはどれですか。（2022年 鳥取公立入試 類似）

1. 琵琶法師                      2. 時衆                      3. 念仏聖                      4. 連歌師

問9 鎌倉幕府を開いた源頼朝が、全国の荘園や公領ごとに配置し、年貢の徴収や土地の管理、軍事・警察などの権限を与えた武士の役職を何というか。（2017年 岐阜公立入試 類似）

1. 地頭                      2. 守護                      3. 執権                      4. 評定衆

問10 鎌倉時代に宋から伝えられた、座禅を組む修行によって自らの力で悟りを開こうとする仏教の宗派を何というか、次の中から名称を選びなさい。（2023年 徳島公立入試 類似）

1. 禅宗                      2. 浄土宗                      3. 日蓮宗                      4. 浄土真宗

## 答え合わせ・解説

問1	<b>答え 1</b> 北条泰時	北条泰時は鎌倉幕府の第3代執権です。承久の乱を経て、地頭として各地に任命された武士と、もともとその土地を支配していた荘園領主との間で、土地や年貢を巡る争いが急増しました。これを公平に解決するための裁判基準が必要となり、1232年に御成敗式目を制定しました。北条時宗は元寇の際の執権であり、混同されやすいため注意が必要です。
問2	<b>答え 1</b> 武家政治	源頼朝が鎌倉幕府を開いたことにより、政治の中心は朝廷から幕府へと移り変わりました。このように武士（武家）が主導権を持って国家を運営する仕組みは、その後の室町幕府や江戸幕府にも継承されていくことになります。
問3	<b>答え 1</b> チンギス・ハンがモンゴルの諸部隊を統一し、中央アジアを征服して広大なモンゴル帝国を築いた。	13世紀初頭、チンギス・ハンによってモンゴル帝国が成立すると、その勢力は中央アジアから東ヨーロッパ、中国（元）にまで及びました。この帝国の出現は、日本における元寇（モンゴル襲来）の遠因となるなど、当時の東アジアからヨーロッパに至るまでの国際情勢に決定的な影響を与えました。
問4	<b>答え 1</b> 武士が政治の表舞台に立ち、鎌倉幕府や室町幕府によって武家政治が行われた時代区分。	中世は、土地の仲介を通じて主君と家臣が結びつく「御恩と奉公」のような封建的制度が始まった時期です。それまでの天皇や貴族を中心とした「古代」の政治体制から、武士が実力で領地を支配し、独自の幕府政治を展開する時代へと変化したことが、この時代区分を定義づける重要な背景となっています。
問5	<b>答え 1</b> マルコ・ポーロ	モンゴル帝国のフビライ・ハンに仕えたマルコ・ポーロは、アジア各地の文化や社会の様子を口述し、それが『世界の記述（東方見聞録）』としてまとめられました。この書物は当時のヨーロッパにおいて未知の世界であったアジアの情報を伝える貴重な史料となり、後の大航海時代への伏線となりました。
問6	<b>答え 1</b> 奉公	鎌倉時代の主従関係は、将軍から受ける恩恵である「御恩」と、それに応えて御家人が果たす義務である「奉公」から成り立っています。この関係は、単なる命令系統ではなく、土地の保証を媒介とした双方向の互恵的な関係であったことが特徴です。
問7	<b>答え 1</b> 元寇防塁（石築地）	文永の役（1274年）でモンゴル軍の集団戦法や兵器に苦戦した鎌倉幕府は、再度の襲来に備えて九州の御家人らに命じ、博多湾の海岸線約20kmにわたって石垣を築かせました。これを元寇防塁、または石築地（いしつじ）と呼びます。幕府はこの防備により、2度目の襲来である弘安の役（1281年）において元軍の上陸を阻止することに成功しました。
問8	<b>答え 1</b> 琵琶法師	鎌倉時代に成立した『平家物語』は、仏教的な無常観を背景に、平氏の興亡を描いた作品です。文字が読めない人々にも、琵琶の伴奏に合わせて物語を語る琵琶法師によって語り継がれたことで、広く普及しました。選択肢にある念仏聖は空也などが有名ですが、これは平安時代中期に浄土教を広めた人々を指します。
問9	<b>答え 1</b> 地頭	源頼朝は、1185年に朝廷から認められる形で、支配体制を強化するために全国の土地へ役職を配置しました。そのうち、個別の荘園や公領ごとに置かれ、現地の管理や年貢の徴収（徴税）を直接担ったのが地頭です。国ごとに置かれ、国内の武士を統率した守護と役割を区別して理解することが重要です。
問10	<b>答え 1</b> 禅宗	鎌倉時代には、社会の混乱の中で民衆や武士を救済するための新しい仏教（鎌倉新仏教）が誕生しました。その中でも、自力で悟りに到達することを目指すこの教えは、栄西が伝えた臨済宗や、道元が伝えた曹洞宗を合わせた総称として用いられます。